

平成27年
6月14日(日)
10:30~17:30

第一四回 全国LD親の会 公開フォーラム

これからの発達障害支援と合理的配慮

共生社会に向けた支援のありかた

◎ 場所 ◎

追手門学院 大阪城スクエア
大手前ホール
大阪市中央区大手前 1-3-20

参加費
1,500円(資料代込み)
先着順・要事前申込

定員 120名

◎ お申込み ◎

[一般参加の方]

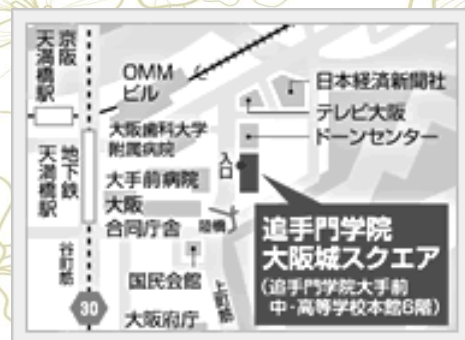
メール：jpaldforum2015@outlook.jp
FAX：03-6276-8985

[全国LD親の会会員の方]

所属の会あてにお申し込みください。
*詳細は裏面をごらんください。

◎ お問い合わせ ◎

NPO法人全国LD親の会
メール：jimukyoku@jpald.net



交通

京阪電車「天満橋駅」下車
東出口 14 番より東へ徒歩 7 分
大阪市営地下鉄「天満橋駅」下車
1 号出口より東へ 7 分

主催：NPO 法人 全国LD親の会
後援：文部科学省(申請中)、厚生労働省、
大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、
一般社団法人日本LD学会、一般社団法人日本発達障害ネットワーク

合理的配慮って、なに？ 合理的配慮で、発達障害者への支援は良くなるの??

「合理的配慮」は、「障害者の権利に関する条約」において提唱された概念です。平成25年に成立した障害者差別解消法は平成28年4月1日から施行され、「合理的配慮」についても法的な効力が発生します。発達障害のある子どもたちの学校生活や発達障害のある人の生活や働き方は、どう変わのでしょうか？

「合理的配慮」をキーワードに、共生社会（すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会）の実現に向けた支援のあり方を考えてみましょう。

プログラム 平成27年6月14日(日)10:30~17:30

	開会（10:00開場） 開演挨拶
10:30~12:00	基調講演 竹田 契一 氏（大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学LDセンター顧問） 「発達障害のある子どもに見られる 読み書き障害の現状と教育的支援」
13:00~14:20	行政解説 「特別支援教育・発達障害支援行政の最新情報と合理的配慮」 文部科学省 井上 恵嗣 氏（初等中等教育局特別支援教育課 課長） 厚生労働省 畑 俊一 氏 (職業安定局雇用開発部障害者雇用対策課地域就労支援室室長)
14:40~17:30	講演&ワークショップ 両川 晃子 氏 (信州大学附属病院、長野県スクールカウンセラー、特別支援教育士SV) 「障害のある子どもの心理」心理的疑似体験を通して理解する
	終演挨拶

申込方法

[一般参加の方] メール：jpaldforum2015@outlook.jp FAX：03-6276-8985

※ ①参加者氏名（フリガナ） ②連絡先（メールアドレスまたはFAX番号）を明記の上、メールかFAXにてお申込みください。

※ お申し込みの際の件名は「第14回全国LD親の会公開フォーラム」としてください。

※ 申し込まれた方には受付完了の連絡をお送りさせていただきますので、携帯電話からのお申し込みの場合、PCからのメールを受け取れるようにしておいてください。

※ 参加費は、当日会場受付にてお支払いください。

[全国LD親の会会員の方] 所属の会あてにお申し込みください。



JPA LD NPO法人全国LD親の会

NPO法人全国LD親の会・事務局 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-26-5 バロール代々木 415
TEL/FAX:03-6276-8985 E-MAIL:jimukyoku@jpald.net URL:http://www.jpald.net/